

<GINZA SIX 2017年 4月20日開業> J.フロント リテイリングが目指すのは、 10年先、20年先を見据えた 新しい商業施設です

本日、J.フロント リテイリング株式会社は、森ビル株式会社、L Real Estate、住友商事株式会社とともに、現在開発中の「銀座六丁目地区第一種再開発事業」内に開業する『GINZA SIX』の概要を発表(4社代表による記者会見)いたしました。

『GINZA SIX』に対するJ.フロントリテイリングの考え方として、当社 代表取締役社長 山本良一の会見スピーチ内容(要約)をお知らせいたします。

時代の変化スピードはますます加速しており、これまでの50年間で築き上げてきた成功体験やビジネスモデルが通用しない局面が増えてきました。このような中、当社は新たな成長を実現するためには過去の延長線上ではない「非連続な成長」へと経営の舵を切る必要があると考え、10年先、20年先の未来はどのようなものか、その中で当社が果たす役割や社会貢献のあり方を考えてきました。

その結果、当社はGINZA SIXでは「百貨店はやらない」という決断をいたしました。

時代とともに変革を遂げてきた銀座の地において必要なのは、今の百貨店を進化させるのではなく、誰もが見たことのない新しい商業施設を創ることだと確信したからです。

今回のプロジェクトにおいては、異なるDNAを持つ3社との出会いに恵まれ、各社の豊富なノウハウを得て、この事業を力強く前進させることができました。この従来の枠を超えた挑戦の結果こそが、GINZA SIXなのです。

GINZA SIXのコンセプトは、「Life At Its Best=最高に満たされたくらし」です。

単に高価で高級なものを集めるものではありません。私たちは、真の豊かさや心の満足を問い直し、それぞれの人にとって「最高の価値をもつモノやサービス、体験、時間、インスピレーションなどを最高の環境とプロモーションで提供する」という思いを一つにして、店づくりを進めてまいりました。

このような私たちの考えにご賛同いただき、大変素晴らしいブランドラインナップとなりました。これは百貨店の枠にとらわれず、4社の知見とネットワークを総結集し、数多くブランドの皆様とお話しさせていただいた成果です。

ブランド全体の約半数は「旗艦店=フラッグシップショップ」です。これにより各ブランドの世界観、フィロソフィーをメッセージするとともに、どこよりも早い情報発信、どこよりも豊富な商品展開、どこよりも上質なサービスの提供を実現します。

その最たるものが、中央通りに並ぶ6ブランドです。セリーヌ、ディオール、フェンディ、サンローラン、ヴァレンチノ、ヴァンクリーフ&アーペルというブランドが、渾身の力をこめて2~5層の個性的な店舗を構築し、銀座中央通りに圧倒的に華やかな顔をつくります。

(裏面へ続きます)

もう一つの挑戦は、従来の百貨店とは全く違う、フロア構成やブランド編成です。

具体的には、美や健康をトータルで提案するブティック型店舗が立ち並ぶビューティフロアや、一流の作り手や目利きなどと「こだわり」を基軸にブランドを集めた食品フロアなどです。

これまで百貨店が得意としてきたコスメティックフロアやデパ地下とよばれる食品フロアでさえ、全く違う姿をお見せいたします。

また、GINZA SIX は、空間・環境においても最高の体験を提供します。

館内中央の大きな吹抜けや、小さな路地を再現した通路など、巨大なスケールでありながらヒューマンスケールにも配慮し、GINZA SIX での滞在を心地よいものにする洗練された環境で、お客様をおもてなしします。

「一人ひとりのお客様といかに絆を創り上げるか」は、業態がどう変わろうとも、最も大切なことに変わりはありません。私たち百貨店には、販売員だけでなく館で働く全ての従業員がお客様をおもてなしし、販売員一人ひとりがお客様との関係を築いてきた長い歴史と経験があります。その中で培われたおもてなしマインドを GINZA SIX でも引継ぎ、さらに進化させます。

かつてこの地にあった松坂屋銀座店は、銀座に初めての百貨店として開業し、常に「常識を超える新しさ」に挑戦してまいりました。新しさへの挑戦が松坂屋銀座店のアイデンティティーだと考えています。そのマインドは、GINZA SIX での新たな挑戦に受け継いでまいります。

銀座は、新しい挑戦に最もふさわしい場所です。

銀座は、時代と共に革新を続け、常に時代の最先端を発信してきた街だからです。

そして銀座には街の強さがあります。周辺の銀座エリアには様々な個性を持ったお店が存在し、その力の結集が銀座という街の強さです。

当社では、当社の店舗だけではなくエリアの魅力を最大化し、地域とともに成長を目指す取り組み（アーバンドミナント戦略）を進めております。

このGINZA SIX においても、「銀座とともに成長する」という覚悟を新たに、お客様、地域の皆様との長期的な関係を築いてまいります。

以上

GINZA SIX概要

■施設名称 GINZA SIX（ギンザ シックス）

■商業施設面積 約47,000㎡（約14,200坪）※共用通路など含む

■フロア構成

□地下2階 食物販 □地下1階 ビューティー □1階～5階 ファッション、服飾雑貨、ライフスタイル雑貨、カフェ他
□6階 書籍、レストラン他 □13階(一部)レストラン、バンケット他

■開業予定 2017年4月20日

お問い合わせ先

J. フロント リテイリング株式会社 グループ広報 TEL:03-6895-0816